

広報

しょうおう

Shoo town

<https://www.town.shoo.lg.jp/>



月号

令和8年(2026)

No.844

えーがん  
勝央

ほろい!  
田舎

特集 新春対談

～勝央町長×地方創生伴走支援官～



## CONTENTS

新春対談

～勝央町長×地方創生伴走支援官～… 4～7

勝央町議会第4回定例会…………… 8～9

確定申告のお知らせ…………… 20～22  
ほか

町の情報は  
公式SNSも  
チェック!



instagram



しょうおうナビ







# 令和8年 新春のごあいさつ

## 持続可能な活力ある まちづくりを推進

勝央町長 水嶋淳治

皆さま、明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで輝かしい令和8年の新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、町政推進に一方ならぬご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございました。心から敬意と感謝を申し上げます。

昨年の漢字一字は「熊」でしたが、これは各地で熊の出没や人身被害が多発したことによるものでしょうか。また、インバウンドにより全国各地の観光地等では、コロナ前にもまして異常とも言える賑わいがありました。しかし一方では、私たちの日常生活に物価の高騰が重くのしかかり、厳しさが増した一年でもありました。

そうした中、昨年9月には多くの子育て世代の保護者が心待ちにしておられた勝間田保育園の新園舎が開園しました。また、旧勝間田保育園の園舎を子ども第三の居場所として活用するた

めのリニューアル工事に着手いたしました。

そして、令和8年度から12年度までの5年間のまちづくりの指針となる第5次勝央町振興計画後期計画と第3期勝央町元気なまち総合戦略の策定に取り組んでおり、この3月には議会の議決を経て策定いたします。この計画の基本理念は「心豊かに安心して暮らせる自然と文化のまち『元気な勝央』の実現です。その計画策定に当たっては、多くの方々のご意見を反映しま

す。中でも、町民アンケートのウェルビーイング（幸福度）調査で価値観の高かった「ほっとする自然景観」「地域のつながり」「根付く文化・芸術」「ちょうどいい暮らし」を重視し、更に高めます。そして、小さなお子さまからお年寄りまで全ての町民皆さまの満足度を高める事業を実施します。

その事業推進に向けて、第3の居場所づくりや北部3園の統合などの「子

## ともに歩む 一年に

勝央町議会議長 國政敏明

明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと議員一同お慶び申し上げます。

旧年中は、議員活動に際しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼と感謝申し上げます。

昨年は、昭和100年、終戦80年という歴史的な節目の年でした。10月には高市内閣が発足し、104代目で初の女性首相が誕生しました。また、岡山選挙区選出の小野田紀美参議院議員が経済安全保障担当大臣に就任されたことも、本町にとって大きな励みです。地域にゆかりのある方が、国政の場で活躍されることは、私達の歩みにも力を与えてくれるものと感じております。

町では、喜ばしいことが続きました。新勝間田保育園の落成式、そして、勝央ふるさとミュージアム（旧勝田郡役所）の完成式典が盛大に開催されました。子育て環境の充実や歴史文化の

継承など、本町の大きな魅力をさらに高める節目となりました。こうした前向きな取り組みが進む中、勝央町は、国の「地方創生伴走支援制度」の、対象自治体に選定され、全国60市町村、岡山県では唯一勝央町が選ばれました。

町の将来を見据えた取り組みを評価されたものであり、国の専門的な支援を受けながら、人口減少対策や地域産業の振興など、より良い町づくりをさらに進めていくことができると思います。

議会では、町民の暮らしの向上を目指す、特別委員会を中心に調査や研究に取り組んでいます。「議会活性化委員会」では、住民福祉を、「町有地有効利用特別委員会」では、町有地の活用方法を、「北部保育園・小学校整備特別委員会」では、教育環境の改善に向けた検討を進め、町民の皆さまに役立つ提言づくりに努めております。

そして、今年4月には、勝央町議会議員選挙があります。町民の皆さまに

育て支援」や定期検診や健康増進の促進などの「健康づくり」。そして、「産業の振興」では、農工商バランスの取れた発展と事業承継者不足対策への対応など。また、お年寄りの方々が元気に暮らせる「高齢者福祉」の推進等に努めてまいります。併せて、人口減少社会にあって、国が掲げる地方創生2・0を推進し、移住・定住の促進に加えて関係人口の増大を図り、持続可能な活力ある勝央町のまちづくりを進めてまいります。

ところで、今年は午年です。午年は力強く前進し、事業が発展し、努力が実を結ぶ年とも言われます。町民皆さまと、それぞれの事業活動が、さらなる飛躍の年になることを願っております。

結びに、今年一年が町民皆さまにとって、ご健勝で幸多き年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

結びに、本年も「安心して暮らせる町」「未来に希望の持てる町」を目指して、議員一同取り組んでまいります。町民の皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて、ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 新春対談

## 地方創生 新たなステージへ



勝央町長 水嶋 淳治 × 消費者庁 鮎澤 良史 厚生労働省 土岐 太郎 法務省 田代 さつき

撮影協力：勝央ふるさとミュージアム

### 岡山県で唯一の支援自治体に

本年度から新たに開始された国の「地方創生伴走支援制度」。勝央町は、岡山県内唯一の支援先自治体として選定されました。この制度は、中央省庁の職員が3人1組で中小自治体を担当し、課題解決に向けて1年間支援するものです。町の支援官として選ばれたのは、消費者庁消費者政策課長の鮎澤良史氏（内閣府から出向）、内閣官房就職氷河期世代支援推進室企画官の土岐太郎氏（厚生労働省から出向）、法務省出入国在留管理庁総務課情報システム管理室係長の田代さつき氏の3名です。



令和7年産は大豊作の岡山甘栗

**岡山甘栗で町のPRを**  
町では、岡山甘栗の産地拡大とブランド力向上による、町の認知度向上を目指し支援を依頼しました。この甘栗は町内にある岡山県森林研究所が育成、平成20年に登録された品種で、現在、勝英地域を中心に栽培が進んでいます。渋皮離れの良さや30度を超える高い糖度特徴で、焼き栗に適した希少性の高い栗として期待されています。

### 精力的に支援活動を実施



5月、10月の視察では農家も訪問

4月からオンラインでの活動を中心に開始し、町の甘栗振興に向けた計画づくりに着手しました。11月まで3度の現地訪問も行うなど課題整理や行政による支援の必要性の洗い出しを重ねました。現在は、来年度以降の事業実施に向けた計画策定を進めています。今回の特集では、町長と支援官との対談を通じて、各所属省庁で感じている国全体の課題、勝央町を担当して感じた町の魅力や今後の岡山甘栗への期待などを深掘りしていきます。町の未来をどのように描き、地方創生を実現していくのか。外部の視点から見えた町のポテンシャルや今後の課題などをお伝えします。



鮎澤 良史  
平成9年、旧経済企画庁入庁。省庁再編で内閣府へ。地方創生、消費者庁へ出向。

**町長** 県内でも振込み詐欺などが多数発生していて、特に高齢者の資産をターゲットにした事件は後を絶ちません。  
**鮎澤** 手法は一昔前と比べて大きく変化しており、例えば、電話で警察署をかたつて個人情報を出したり、ニセ警察官が訪問し、お金を騙し取るような事例も多発しています。  
**町長** 地元の交番に勤務する警察官ですら、疑われるような話も耳にしました。  
**鮎澤** 詐欺に関しては、非常に巧妙化しています。注意喚起をさらに行う必要があると思います。  
**土岐** 出向元の厚生労働省の話題になりますが、10月に新政権が発足し、特に社会保険料負担を抑制するための改革の議論が進んでいます。医療保険制度の負担割合見直しも検討項目のひとつです。現役世代と高齢者の負担割合をどのように考えるかという点で、勝央町の皆さんにも直接影響がある内容だと思います。  
**町長** 少数与党の厳しい運営の中、どの世代に比重を置いた政策を実行するのか町としても注視しています。限られた財源の中で世代によつては、マイナスの影響が避けられません。  
**土岐** 加えて医療人材の不足も問題になっています。以前出向していた高梁市周辺も看護師の確保に苦労していました。また、保健所長のなり手がおらず他の保健所との兼務となつてしまっている状況です。  
**町長** 美作保健所管内でもコロナ禍で同じような状況でした。今後は、そもそも病気の発生を防ぐ予防医療が特に重要になってくると考えています。  
**土岐** 予防も重要な課題です。高市政権でも「攻めの予防医療」という方向



土岐 太郎  
平成18年、厚生労働省入省。医療、年金、労働行政などを経て昨年7月から内閣府へ出向。高梁市へ3年間の出向経験も。



水嶋 淳治  
昭和53年、勝央町役場入庁。建設課、税務住民部参事、副町長などを経て、平成23年9月から勝央町長。現在4期目。

**町長** 昔より遥かに国同士の往来は盛んになってきました。町内でも工業団地を中心に外国人の労働者が活躍してくれています。  
**田代** 共生社会を実現するためには、外国人に日本のルールを伝えることや支援の場を作ることも重要です。当庁でも、リーフレットや出前講座、生活オリエンテーション動画等を通じて、その重要性の周知に取り組んでいます。  
**町長** 町も昨年からホームページでの多言語対応化や公民館事業で交流の場づくりに取り組んでいます。一番大事なのはお互いの文化を尊重することだと考えています。  
**田代** 果物などの特産品をはじめ、非常に魅力の多いまちだと思います。また、地名に「勝」が多く付くという縁起の良さは他にはない強みだと思います。一方、魅力的なものが多く、いま何を重点的に推していくか検討することにも必要になりそうです。  
**鮎澤** 一番に感じたのは住みやすい生活環境です。歴史や文化も大事にされていて、なおかつ工業団地による安定した雇用もある、過不足ない感じを受けます。課題としては、自身の離島振興を担当した経験も踏まえると、地方創生には稼ぐ力が必要です。お金を生み出すような仕掛けを作ること、町民の所得を上げて行くような仕掛けが欲



田代 さつき  
令和2年、出入国在留管理庁入庁。入国警備官、財務省出向などの経験も。





雇用の中心を担う工業団地

しいです。

**土岐** 私は、県内の他の市町村と比較すると平坦な土地が多い点は強みだと思っています。また、昔ながらの街並みが残っていることが好印象でした。一方で、観光面の弱さは課題と感じています。全国的に人口減少が進む中で、近隣自治体と人口の奪い合いのようなことを進めるのではなく、むしろ近隣の津山市なども協力した観光施策が必要ではないでしょうか。

**町長** 町では、津山市を核とした圏域事業にも取り組んでいます。周辺自治体と一体となって観光客を誘致していくことを考えています。また、最近「関係人口」というワードが良く出てきます。移住に結びつかないまでも、町を訪れ滞在してくれるような取り組みも必要性が増しています。

**鮎澤** 工業団地を中心に町外からお勤

めの人や大阪などの本社から訪れる人も多いと聞いています。また、勝間田高校は専門コースが複数あり、高卒での就職も多いと聞いています。

**町長** 地元の企業からも高卒人材を求める声が大きくなっています。高校とも協力しながら魅力的な若い世代の育成を図りたいと考えています。

**土岐** 関係人口の観点では、町外から訪れた人にお金を落としてもらうことで活性化につながると 생각합니다。どのような飲食店がどこにあるのか、町の特産品がどこで購入できるのかなど、情報が少なくて困る人もいるのではないのでしょうか。出張で訪れた人が利用できるように店が増えると経済効果も大きいと思います。

**町長** 共働き世帯の増加で、昔に比べて外食の頻度も増えているので、気軽に行ける飲食店が増えると魅力も上がると思います。

**田代** 私たちが以前宿泊した施設も建設や運送業と思われる宿泊者が多かったようです。立地的に魅力的なのだろうと思います。

**町長** 皆さんのご指摘のとおり、町に訪れる人が宿泊から食事まで完結できるような状況は必要です。町内でも県外から集客するような飲食店が、後継者不足で廃業する例もありました。創業支援事業などで支援を続けたいと考えています。

**1町の支援開始から1年弱。岡山甘栗に抱く印象は**

**町長** 皆さんの協力で岡山甘栗振興の



提供：御菓子司 板屋「栗きんとん」



提供：フランジェリーニーツ「ころころっとおかやま甘栗ぱん」

加工品にも甘栗の活用が広がる



提供：JA晴れの国岡山「作州栗の味わいようかん」

**土岐** 定期的に協議を重ねて方向性をすり合わせていく機会が必要だと考えています。

**田代** 甘栗を地域の特産品として盛り立てたい想いや、町長の言われた所得向上や産業の発展というゴールは共通だと感じています。

**町長** 個々の力は大きくないかも知れませんが、産地を拡大し甘栗を全国にアピールしたいという想いは同じです。しっかりと足並みを揃えて取り組んでいきたいと思っています。

**鮎澤** 長野県の小布施町や茨城県の笠間市など、和栗の一大産地の情報発信やブランド管理の事例を参考にすると良いと思います。

方向性が見えてきました。町としても農家や関係事業者の手取りが増えるような施策を追求し、振興を図っていきたいと考えています。

**土岐** 実際に岡山甘栗の焼き栗などを味わってみて、食味や希少性に自信を持って振興を進めるべきだと感じました。

**田代** 岡山甘栗は、和栗（「利平」「丹波」などの日本栗）とは異なる甘栗用の新たな基準を設けて評価するの一案だと思っています。

**鮎澤** 先日、倉敷美観地区に出店した焼き栗の店舗を訪れました。甘栗と和栗それぞれの焼き栗を食べ比べました。甘栗はより栗らしい風味を感じ、別物の印象を受けました。

**土岐** 比較して食べてもらうことが必要だと思っています。そもそも一般的に和栗と甘栗の違いを知る人も少ないで



倉敷美観地区に出店した焼き栗店

す。今後のブランド化に関しては焼き栗一本では難しいので、加工品としてどのような商品を開発していくかも研究していく必要があります。

**町長** 実際に町で開催した「スイーツまつり&マルシェ」では、焼き栗ブー

スに長蛇の列が見られました。

**鮎澤** スイーツまつりの焼き栗ブースはすごい行列でした。人気があるとは聞いていましたが、引き合いの強さを目の当たりにしました。

**町長** 年間を通しての供給にも課題があります。町は令和9年の「森の芸術祭」に手を挙げていますが、甘栗を使った商品を提供したい一方で、安定供給には貯蔵技術を高めていく必要があります。

**1甘栗振興に必要な行政の支援は**

**町長** 町では、岡山甘栗の栽培者向けに今年度から苗木代の助成を開始しま



スイーツまつりの焼き栗販売には多くの来客があった

**町長** 確かに甘さを足し過ぎず、甘栗本来の良さを活かすという考えは良いと思います。以前、栗ご飯を試食したが甘栗の良さがダイレクトに伝わると思いました。

**1今後の甘栗振興や町の発展に向けて期待することは**

**鮎澤** 欲を言えば、20〜30代で中心的な役割を果たす農家や事業者の掘り起こしを期待したいです。若者のエネルギーが豊富で勢いは、メディア受けが良く広報の幅も広がります。最近の若い世代のSNSを活用した発信力には目を見張るものがあります。勝間田高校の卒業生などが活躍しているところと町民にも励みになるのではないのでしょうか。

**町長** 町内出身者にもパティシエであつたり、各方面で活躍する人がいた



黄川田地方創生担当大臣に岡山甘栗を手渡す支援官

りします。若い人が前面に出てくるような形は町の活性化にとっても期待したいところです。企業とのコラボなども促していく役割も果たしていきたいです。

**鮎澤** 勝央町は人口減少が緩やかで穏やかな地形が特徴ですが、裏返すと国による財政的な支援が乏しい面もあると思います。

**町長** 過疎や中山間地域に指定されておらず財源的には確かに厳しいです。いろいろな知恵を絞って取り組みなければならぬと感じています。

**鮎澤** 地元の金融機関はノウハウが豊富なのでアドバイスを聞いてみることも選択肢になると思います。

**土岐** 産地拡大は、行政の強力な支援が必要な部分です。一方、ブランド化や流通の部分は、民間の主体的な動きがないと継続しないので、民間の取り組みをサポートして育てつつ、バックアップをしていくという視点で取り組んでいくと良いと思います。

**町長** 甘栗のブランド力向上は、民間の活力に期待し、町としても後押しをしていきたいです。元気な町内の事業者には期待しています。皆さんのご支援も引き続き期待しています。

**鮎澤** 任期は1年間ですが、東京でのPR活動や関係各所の紹介などできることはありますので、引き続き「関係人口」として協力していきます。

**町長** 今後とも勝央町とのお付き合いをよろしく願います。



## 議会報告

# 令和7年勝央町議会第4回定例会

令和7年勝央町議会第4回定例会が12月4日から12月12日までの9日間の会期で開かれました。

町長の行政報告に続いて、契約案件1件・規約変更案件2件・条例案件7件・令和7年度補正予算4件が上程され、原案のとおり可決されました。

## 行政報告

■勝央町振興計画及び元気なまち総合戦略の策定状況について

全3回の町民会議を行い、町が抱える課題を整理し、町民の幸福度向上のため重点的に取り組むべき分野について意見を収集した。特に、雇用創出や事業承継、子育て支援、PR強化などを強く進めるべきとの指摘を受けた。

町民会議、中高生ワークショップ、町民アンケートを基に、振興計画後期計画及び次期総合戦略が掲げるべき柱を確認。後期計画では、振興計画の将来像である『心豊かに安心して暮らせる自然と文化のまち“元気な勝央”』を継承し「ほっとする自然観」「地域のつながり」「根付く文化・芸術」「ちょっどいい暮らし」の4つを価値観の柱として位置付ける。

一方、総合戦略では『人口減少対策』『地域経済の活性化』『町民の幸福度向上』を重点施策とし「独自性のある付加価値経済の創出」「人の流れと地域を支える仕組みづくり・関係人口の増加」「デジタル活用による変革」「広域・官民学連携」を柱として位置付ける。

現在、振興計画後期計画・第3期総合戦略の素案も概ね完成し、第3回目の戦略会議と審議会で委員の皆さんにお示しする予定。3月定例議会で本計画の上程を予定している。

■国の総合経済対策について

政府は、新たな経済政策「強い経済を実現する総合経済対策」を閣議決定。「生活の安全保障・物価高への対応」「危機管理投資・成長投資による強い経済の実現」「防衛力と外交力の強化」という3つの柱に基づいて策定され、子ども1人2万円給付や電気ガス料金の補助、食料品支援などの物価高対策を盛り込んでいる。

地方公共団体が行う物価高対策支援のための「重点支援地方交付金」では、食料品の物価高騰に対する特別加算を含め2兆円が予算措置される。町への交付限度額の決定次第、速やかに本交付金を活用した政策の立案に取り組む。

■第三の居場所づくり事業

第三の居場所の改修工事は、9月の着手後、一部解体工事、不要備品の撤去やグラウンドの舗装

工事などが完了。外壁のクラック調査や床の張替え、屋上防水改修、屋根改修に着手している。並行して電気及び衛生設備の改修を行っており、内部の改修や各種設備機器の更新も順次進める予定。おおむね予定どおりに進捗しており、令和8年2月末の完成と4月の開設を目指す。

これまで健康福祉部や教育振興部が取り組んできた関連事業を1カ所に集約し、人材や物品、情報を共有し、事業の「質」を高める。今後、使い方のルール決めやマスコットキャラクターやロゴの発案、オープニングイベントの企画などを進める。

■こども誰でも通園制度

令和8年4月から全国の自治体で「こども誰でも通園制度」を開始。保護者の就労要件などの保育の必要性がなくても、家庭で子どもを保育する人なら誰でも利用できる仕組みで、子育て家庭の孤立、育児不安の増加といった課題の解決を期待するもの。対象は、生後6ヶ月から満3歳未満の未就園児。事前に認定を受け、子ども1人当たり月10時間を上限に時間単位で保育園に通園できる。

本制度により、子どもは、短時間だが集団遊びの体験ができ、保護者も、保育園のことを知る機会を得ることができる。町では令和8年4月から吉野保育園の空き保育室での実施を計画し、準備を進めている。

■地方創生伴走支援制度

本年度、国の地方創生伴走支援制度を活用し、国の各府省庁3名の支援官の協力をいただき、岡山甘栗の認知度向上、産地化に向けて取り組んでいる。産地化に向けた栽培面積の拡大に寄与する取り組みとして今年度から苗木購入支援を実施し、12月から申請受付（JA晴れの国岡山 勝央アグリセンター）を開始。苗木補助をして終わりではなく関係機関と連携をとりながら栽培支援なども継続的に行い産地拡大に努めたい。

■ふるさと納税

全国的に米の需要が高まっている状況を踏まえ、9月からふるさと納税の返礼品として米の取扱いを強化している。12月1日時点での寄附額は、全体で約1億9000万円、米のみでは約1億5,700万円、米以外が約3,300万円。

寄附を通じて、町の知名度向上およびPR、関係人口の増加につながったものと考えている。令和7年産の新米は、11月中旬から順次発送を開始しており、寄附者の皆さまにお届けしている。今後も、ふるさと納税の寄附額増額に向け、引き続き効果的な取り組みを進める。

## 契約案件

・令和7年度第3の居場所拠点改修工事の請負変更契約をなすことについて  
工事内容の変更に伴い契約金額の総額に2,037万4千円を増額し、総額を2億451万2千円と定めるもの。

## 規約変更

・岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について  
令和8年3月31日をもって岡山県中部環境施設組合が解散することに伴い、当該組合の脱退を承認するとともに、当該組合の脱退及び和気赤磐し尿処理施設一部事務組合の名称変更により所要の改正を行うもの。  
・岡山県市町村税整理組合規約の変更について

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の規定に基づき、岡山県市町村税整理組合が共同処理する事務について、森林環境税の賦課徴収事務を加え、同組合に新たに井原市が加入することを承認することに伴い所要の変更を行うもの。

## 条例案件

・勝央町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

特別職報酬等審議会の答申に基づき、議員の議員報酬の額の改定を行うもの。

・勝央町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

特別職報酬等審議会の答申に基づき、町長及び教育長の給料額の改定を行うもの。

・勝央町議会議員及び勝央町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

公職選挙法施行令の一部改正により、選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担の限度額が引き上げられたことに伴い所要の改正を行うもの。

・勝央町特別職の職員非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正により、選挙長等の報酬の額が引き上げられたことに伴い選挙長等の報酬の額の改正を行うもの。

・勝央町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

令和8年4月から乳児等通園支援事業を実施することに伴い、子ども・子育て支援法第54条の3において準用する同法46条第2項の規定に基づき、本町の基準を定めるため条例の制定を行うもの。

## 補正予算

・一般会計

歳入歳出予算の総額にそれぞれ9,458万3千円を追加し、総額を72億7,845万7千円と定めるもの。  
・国民健康保険事業勘定特別会計  
歳入歳出予算の総額からそれぞれ270万1千円を減額し、総額を11億5,933万2千円と定めるもの。

・勝央町水道事業会計

収益的支出の総額に721万7千円を追加し、総額を4億8,282万6千円と定めるもの。

・勝央町下水道事業会計

収益的収入の総額に156万5千円を追加し、総額を7億8,210万9千円とし、収益的支出の総額に30万円を追加し、総額を8億3,538万円、資本的収入の総額に18万5千円を追加し、総額を4億620万4千円、議会の議決を経なければ流用することができない経費の総額に30万円を追加し、総額を4,389万8千円と定めるもの。







個人情報保護のため、  
ホームページ上では掲載しておりません。

## 無線放送 正月特別放送のお知らせ

1 / 1 (木) 12:00頃～

### 新春のごあいさつ

水嶋町長・國政町議会議長が新春のごあいさつを申し上げます。

1 / 5 (月)～7 (水)

### 小学校6年生による「僕の夢 私の夢」

今春、小学校を卒業する6年生が「自分の夢」を発表します。夜の定時放送（20:00～）で放送します。

1/5 勝間田小学校（1組）



1/6 勝間田小学校（2組）



1/7 勝央北小学校



## お知らせ news

## 令和7年度 金時健幸ポイントカードの押印・交換をお忘れなく！

☎ 健康福祉部 ☎ 38-7102

35歳以上の勝央町民なら誰でも参加可能な金時健幸ポイントカード。令和7年度の**事業参加スタンプ押印と10ポイント交換の締め切りは、令和8年3月2日(月)**です。10ポイント貯まっている人は必ず期限内に交換してください。**期限を過ぎたポイントは次年度へ引き継げない**のでご注意ください。

◆10ポイントにつき①～⑥のものに交換（利用）できます。

交換・利用	交換場所（利用の場合は直接利用場所へ）
① 町が実施する集団けんしん受診チケット（1,000円分）	健康福祉部（総合保健福祉センター）
② 美術文学館・文化ホール事業入場チケット（500円分）	教育振興部（公民館）
③ えごま搾油チケット（500円分。アグリスポットで使用可）	産業建設部
④ 健康スポーツクラブ利用／利用チケット（500円分）	健康スポーツクラブ事務局（勤労者体育センター内）
⑤ 町指定ごみ袋（500円分）	健康福祉部（総合保健福祉センター）
⑥ QUOカード（500円分）	税務住民部2番窓口

※①チケットは令和8年度に実施する集団けんしんに使用できます。

※②③④チケットの使用期限はチケット発行から1年です。

※⑥については受領証を書いていただくのでご本人がお越しください。

### ◆ 1～2月のポイント対象事業 ◆

・CKD公開セミナー	1月15日(木) 13:30～	総合保健福祉センター
・ノルディックウォーキング講習会	2月6日(金) 9:30～	総合保健福祉センター
・体力測定会	2月14日(土) 午後（予定）	公民館
・歯周病検診／後期高齢者歯科健診	1月31日(土)まで	各医療機関
・包括事業：ぐるっと筋力アップ教室（各地区）、認知症カフェ（よりどころ薬局）、くらしの保健室（植月・吉野・古吉野）、ノルディックウォーキング、健康麻雀、ウォーキングプール ※日程は広報紙折り込みカレンダー参照		
・健康スポーツクラブの開催する各講座 ※日程は広報紙折り込みカレンダー裏面参照		
・人間ドックや職場健診（特定健診に準ずるもの）、がん検診の個人受診 ※結果送付まで一定期間かかります		
・献血や骨髄ドナー登録		

※令和7年4月以降に個別で受診した特定健診・高齢者健診、職場健診やみなし健診などもポイント対象です。

※けんしんなどを含め、カードにポイント押印を受けていない人は、令和8年3月2日(月)までに押印を受けてください。

※ポイント押印を受けるときは、けんしんなどの個人受診は結果、各事業参加の場合は参加の際交付された押印に代わるもの、献血やドナー登録は手帳やカードなどの事実が分かるものが必要です。

### ◆ お問い合わせについて ◆

- ポイント制度に関すること……健康福祉部
- 対象事業に関すること、利用・交換に関すること…役場各担当部署、健康スポーツクラブ
- お楽しみ抽選に関すること（広報紙2月号でお知らせします）…税務住民部

【役場お問い合わせ先】（平日8:30～17:15）

健康福祉部（☎38-7102）、税務住民部（☎38-3115）、教育振興部（☎38-1753）

【健康スポーツクラブお問合せ先】（火～金曜9:00～17:00）

☎38-7123（勤労者体育センター内）



## 持続可能な買い物支援を



▲野菜の積み込みを行う地元農家

豊久田のどんどん市場周辺で11月19日、トヨタ自動車が開発中の自動配送ロボット2台が公道を走り、商品の配達や農家による出荷を想定した実証実験が行われました。小型と中型の2種類のロボットを同時に使った公道実験は全国初で、農村地域での買い物支援への取り組みとして注目を集め、多くの報道陣も駆けつけました。

当日、どんどん市場を出発したロボットは、野菜や加工品を積んだ買い物かごを周辺住民宅へ配達。その後、農業者宅を訪れ野菜の集荷を行いどんどん市場まで戻ってきました。

荷物を受け取った住民は「実用化されたら便利だと思う。高齢者が増えている地域なので、ごみ捨てなどにも応用ができれば喜ばれるのでは」と話されていました。

この日は、吉野保育園の園児も“応援”に訪れ、終盤にロボットが段差に苦戦した場面では「もう少しだからがんばれ」と一生懸命応援していました。

今回の実証実験で得られた課題や成果を活かし、全国のさまざまな地域で展開できる持続可能な買い物支援モデルの構築が期待されます。



▲ロボットに触れ笑顔を見せる園児ら

## 深まる秋に温まるイベント

地域と学校の交流を深めようと、勝央北小小学校の学校運営協議会が11月29日、「北小まつり」を開催しました。



学校内の会場では、▲餅つきを楽しむ子どもら5年生の児童らが田植えから収穫までを行ったもち米を使ったお餅や持ち寄った野菜などが入った豚汁や名物の「北小なべ」などが無料でふるまわれました。また、来場者はしめ縄づくりやモルックなどのニュースポーツ、全員参加の餅投げや福引きなどのイベントが行われました。

天気にも恵まれ、子どもたちは元気いっぱいに楽しんでいました。



▲きんとくも登場した参加者全員での記念撮影

## 貴重な文化財を守る

11月25日、勝間田高校森林コース1年生は、植月中の山林で「カゴノキ」の保護活動を行いました。これは、毎年同校森林コースの1年生が伐採作業に必要な基礎的な能力をつけると同時に、町の文化財であるカゴノキを保護することを目的に実施されています。

山林には約120本のカゴノキが群生していますが、近年、竹が生息域内に侵入し生育を阻む要因になっています。この問題を解決するため、生徒らは周辺の竹林を伐採し、日が当たるように作業を行いました。

また、平成28年から行われているこの活動は、野生生物保護活動の優良事例として「林野庁長官賞」を受賞。11月27日、環境省で開かれた第59回全国野生生物保護活動発表大会で同校生徒による発表が行われ、本取り組みを全国に披露しました。



▲竹の伐採に取り組む生徒ら

### 勝央中学校2年生による職場体験

## この記事は中学生が作りました！

11月12日から14日までの3日間、勝央中学校2年生による職場体験が町内43の事業所で行われました。これは社会のルールやマナーを学び、仕事の楽しさや大変さを体験することを目的に毎年実施されているものです。

いたさか牧場（美野）では牛舎の牛のお世話などを行いました。訪問した生徒は「ミルクを計り子牛に与える作業が大変だった」と話していました。また、縫夢ing（豊久田）を訪れた生徒は、一枚の布から自分に合った浴衣を制作することを体験し「布を切ったり浴衣を形に合わせてミシンで縫ったりする作業が難しかった」と話していました。

中学生は職場体験を通じて、働くことで人と関わることの大変さや感謝されることの喜び、責任感などを実感することができました。また、課題の解決方法などを考えて次に活かすことの大切さを職場体験で感じることもできたようです。

**職場体験を終えて（役場の仕事を体験した2人から）**  
**山本結愛さん**

一番印象に残ったことは福祉センターで高齢者の人たちと脳トレや運動をしたことです。最初は上手く接することができるか不安でしたが、皆さ

ん明るく元気に話しかけてくださって、この仕事についてもっと知りたいと思いました。

**平田彩晶さん**

「緊張するなー」から始まった三日間。最初はどうかほんとに不安でした。でもその不安の中には何をやるんだろうとわくわくした気持ちもあり楽しみにしていました。防災無線でいろんな人にお知らせをしたり高齢者とお話をしたりとうまくいかないこともあったけど仕事のひとつと考えあきらめずに最後まで頑張りました。



▲あかりあん



▲勝間田保育園



▲縫夢ing



▲いたさか牧場

## チームの想いたすきに込めて

師走の町内を駆け抜ける第54回勝央町一周駅伝大会が12月14日、小学生から大人まで計20チームが参加し盛大に行われました。約22kmのコースを7人の仲間ですすきをつなぎ、レース後



▲懸命にたすきをつなぐ選手ら

### 勝央町一周駅伝

には参加者らの晴れやかな笑顔が見られました。レース結果は以下のとおり。区間賞は30ページに掲載しています。



▲総合優勝の小村牧場チーム

クラス	優 勝	準優勝	第3位
小学生男子	勝間田サッカーB	植月サッカー	勝間田サッカーA
小学生女子	勝間田ミニバスケットボール		
中学生男子	勝央中学校サッカー部	勝央中学校陸上部男子	
一 般 男 子	小村牧場	小川ネクスポA	サードフロアズ
ミ ッ ク ス	引くぜ～媚びるぜ～省みるぜ～	ボク★ササイズ親父とゆかいな仲間たち！	役場B



## お知らせ news

# 出店者募集！ 移動式販売車等(キッチンカー等)による庁舎敷地有効活用事業

☎ 教育委員会 ☎38-1753

教育委員会では、町の文化施設などの活性化およびにぎわい創出を図るため、飲食サービスを提供する移動式販売車等（キッチンカー等）の出店事業を行います。

この度、本事業にご協力いただける出店者事業者を募集します。

### ◆ 場所 ◆

勝間田211-1（勝央文化ホール前広場）

### ◆ 使用料（出店料） ◆

不要（無料）

### ◆ 事業実施月 ◆

令和8年3月

### ◆ 出店可能日時 ◆

出店可能日は、町が指定する日（主に水曜日及び金曜日）で、出店可能時間は10：00から16：00までの間です。

### ◆ 募集期間 ◆

2月13日(金)まで

※出店条件など詳細は、町のホームページ（右記二次元コード）をご確認ください。



## お知らせ news

# 避難行動要支援者名簿作成の協力のお願い

☎ 健康福祉部 ☎38-7102 総務部 ☎38-3111

勝央町では、災害対策基本法に基づき、大地震などの災害が起こったときに、自力で避難することが難しく、支援を必要とする方々（避難行動要支援者）を把握するため『避難行動要支援者名簿』を整備しています。

### 【避難行動要支援者名簿】

- ・65歳以上の一人暮らしの人
- ・65歳以上のみの世帯
- ・要介護認定を受けている人 など

希望者

同意・登録



12月下旬から、登録対象の人に登録希望の有無と名簿情報の外部提供の同意についてお聞きするため、郵送により『避難行動要支援者名簿登録確認書類』をお配りしています。

避難支援等関係者（区長、民生・児童委員、地域包括支援センター、警察機関など）に名簿情報が提供されることにより、日頃の見守りや災害時の避難支援・安否確認などに活用されますので、内容を確認のうえ、ご返送にご協力よろしくお願いいたします。

※前回までに「登録希望しない」と回答いただいた人には今回の案内を送付していません。状況の変化などで登録を希望される場合は健康福祉部までご連絡ください。

◆提出先 勝央町総合保健福祉センター

## 有事に備え体制整備を

11月18日、自然災害発生時の緊急時における燃料供給を目的とした実地訓練が野上石油株式会社で行われました。



8回目となる今回の訓練には、津山圏域消防組合や美作警察署、勝央町消防団、日本防災士会岡山県支部などの関係機関が参加。緊急用発電機の円滑な起動や安定的な給油を行うための車両の動線確認、停電に備えた現金と伝票による小売手続などの訓練が行われました。

野上石油の野上和宏代表は「毎年繰り返し訓練を行うことが、いざという災害の時に役立つ。関係機関との顔が見える関係づくりも意識し、今後も取り組んでいきたい」と話されました。訓練後には意見交換会を行い、今後の協力体制などについて活発な議論が行われました。

▲災害時の緊急車両への給油作業を想定した訓練

## 被災地へ届け 正月の味覚



▲郵便局に黒豆煮を持参するメンバーら

12月11日、勝央町民の有志など16人で作る「黒豆プロジェクトチーム」は、東日本大震災で被災した福島の人たちを応援しようと、南相馬市の福祉施設に特産品の黒豆煮を発送しました。

この取り組みは、震災の翌年から続けており、今回で14回目を迎えました。活動に必要な経費は取り組みに賛同する人からの寄付金でまかなわれており、多くの人の復興への想いを届けることを目的としています。

今回は、プロジェクトメンバーの4人が植月郵便局を訪れ、150gの黒豆煮を500パックで計75kgを送りました。代表の森園枝さん（植月北）は、来年は南相馬市へ久々の訪問を計画しているとのことで「福島県の皆さんの元気な顔を見に行くのが楽しみ」と話されていました。

## 100歳おめでとうございます いつまでもお元気で

大倉 秀子さん(勝間田)

勝間田の大倉秀子さんが11月11日、100歳の誕生日を迎えられ、町からお祝いが贈られました。

大正14年、7人きょうだいの4番目として畑屋で生まれ、23歳で結婚し、一男二女のお子さんに恵まれました。秀子さんは結婚後にご主人が立ち上げた「大倉写真館」でアシスタントや経理補助として働かれました。息子さんがご主人の後を継いでからも、経理など裏方として支える一方で家事全般にも力を注がれました。

現在は、お孫さんたちから受け取った手紙を読み返したり、お会いした時にしゃべりをしたりするを楽しみにしているそうです。

大倉さんによると長寿の秘訣は「写真館の仕事や家事を若いころからたくさんしてきたこと」と話されていました。

11月11日現在、町内の100歳以上の人は、大倉さんを含め18名（女性16名、男性2名）です。



▲ご家族に囲まれる大倉さん

## 地域の特産品をリアルに学ぶ

勝間田小学校の児童は12月10日、町内の畑で収穫期を迎えた黒大豆の収穫を体験しました。この授業は、町の特産品について実体験で学ぶことを目的として、同校がJ A晴れの国岡山農協に指導を依頼しているもので3年連続の開催になりました。

参加したのは同校3年生の児童で、収穫の方法は栽培者の水田周二さん（田井）やJ A職員らが指導しました。手袋を付けた児童らは、畑の黒大豆の太い茎をハサミで刈り取る作業を順番に体験。力が必要な作業に苦戦しながらも懸命に作業を行っていました。

作業後に質疑応答の時間があり、児童らは「栽培にはどのくらい期間がかかりますか」「種まきはいつしますか」などと積極的に尋ねていました。

この日、指導した水田さんは「黒大豆の収穫体験をきっかけに農業に興味を持ってもらえると嬉しい」と話されていました。



▲茎をハサミで刈り取る児童ら



勝央町メール配信  
サービス（防災・  
行政情報など）  
※最初に空メールを送信

**役場への電話・メール**  
総務部 (☎38-3111)  
soumu@town.shoo.okayama.jp  
産業建設部  
農業・林業・農業委員会 (☎38-3112)  
sangyou@town.shoo.okayama.jp  
土木・都市計画 (☎38-3113)  
kensetsu@town.shoo.okayama.jp  
**税務住民部**  
税 務 (☎38-3114)  
zeimu@town.shoo.okayama.jp  
国 保 (☎38-3115)  
iryuu@town.shoo.okayama.jp  
戸籍・年金 (☎38-3116)  
choumin@town.shoo.okayama.jp  
**健康福祉部** (☎38-7102)  
福 祉  
fukushi@town.shoo.okayama.jp  
保健・環境  
kankyouhoken@town.shoo.okayama.jp  
**こども未来室** (☎38-1192)  
**上下水道部** (☎38-3117)  
上 水  
suidou@town.shoo.okayama.jp  
下 水  
gesuidou@town.shoo.okayama.jp  
**出納室** (☎38-1751)  
suitou@town.shoo.okayama.jp  
**教育委員会 教育振興部**  
学校教育 (☎38-1752)  
gakuji@town.shoo.okayama.jp  
社会教育 (☎38-1753)  
syakaikyoku@town.shoo.okayama.jp  
**議会事務局** (☎38-1754)  
gikai@town.shoo.okayama.jp

## ごみ収集のお知らせ

12月29日(月)・30日(火)・31日(水)、1月1日(木)・  
2日(金)はごみの収集及び振替収集はありません。  
なお、津山圏域クリーンセンターのごみの持ち  
込みは12月31日(水)まで受け付けます（有料、1  
月1日(木)～3日(土)及び日曜日は休業）。  
適切な分別を行い、可燃ごみの減量にご協力く  
ださい。  
▶問い合わせ先  
健康福祉部 ☎38-7102



## 募集

**子育て講座・ボランティア講座  
参加者募集**  
すでにボランティア活動中  
の人、子育て、孫育て中の人、  
子育てに関心をお持ちの人、  
一緒に学んでみませんか。普  
段の子育てに生かすことはも  
ちろん、講座終了後は、子育  
て広場「ちゃお」やファミリ  
サポートセンターのボラン  
ティアとして活躍できます。  
▼日時  
1月27日(火)  
10時～11時30分  
▼場 所  
総合保健福祉センター  
2階ホール  
▼テーマ  
「子どものケガと応急手当」  
実技を主体とした研修  
▼講師  
日本赤十字社岡山県支部  
指導員

▼申込・問い合わせ先  
子ども未来室  
☎38-11192  
※託児を付けていますの  
で、合わせてお申し込みく  
ださい。

## 勝央町教育・ 子育て相談

勝央町では、青少年やその  
保護者、家族の皆さんが教  
育・子育てについて悩みや不  
安を相談できる窓口として教  
育相談員制度を設けていま  
す。  
教育相談員は勝央町教育委  
員会から委嘱された、身近で  
気軽に相談できる地域の皆さ  
んです。安心してお越しくだ  
さい。  
●教育相談員は、青少年や保  
護者、家族の皆さんからの  
ご相談に応じます。  
「友だちのことで困って  
いる」「いじめられている」  
「学校に行けない」「子育

てをするうえでどう対応す  
ればいいのか悩んでいる」な  
ど、人と話がしにくい悩  
み、不安や困りごとなど幅  
広いご相談に応じます。  
●相談内容については、固く  
秘密を守りますので、安心  
してご相談ください。  
じっくり話をお聞きし、  
改善、解決に向けて一緒に  
考えていきます。そして、  
相談を継続して行うことや  
専門の相談機関のご紹介も  
できます。  
▼相談方法  
①相談したいことがあれば、  
随時、電話を受け、相談日  
を設定します。  
【電話内容】  
来訪者氏名・年齢・相談内  
容（簡単に）希望日時（第  
3希望まで）・連絡先  
②教育相談員と調整後、決定  
日時を後ほど連絡します。  
▼相談・問い合わせ先  
教育振興部  
☎38-11753

## 令和8年度入札参加資格（物品・役務） 追加申請受付のお知らせ

勝央町が令和8年度に発注  
する物品の製造・販売や役務  
提供の入札に参加するため  
の、入札参加資格の追加申請  
受付を行います。  
入札への参加を希望される  
町内の事業者の人は、次のと  
おり申請手続きを行ってくだ  
さい。  
なお、令和7・8年度の定  
期申請をされている場合は、  
再度の申請は必要ありませ  
ん。  
詳しくは、勝央町ホーム  
ページをご覧ください。  
▼受付期間  
2月2日(月)～27日(金)  
(平日のみ 9時～17時)  
▼対 象  
勝央町内の事業者  
▼提出方法・提出先  
申請書を直接、産業建設部  
へご持参ください。

## 勝央町職員募集のお知らせ

勝央町では次のとおり職員の募集を行います。  
▶募集職種 ・保育士（経験者）  
・土木技術職（経験者）  
▶受付期間 随時受付中  
▶試験内容 個別面接試験  
※その他、受験資格や募集人数、申込手続きなどの詳細は町の  
ホームページからご確認ください。  
▶問い合わせ先  
総務部 ☎38-3111



## 年代別♡恋活バレンタイン 参加者募集

「年代別♡恋活バレンタイン」  
〔津山圏域定住自立圏主催〕  
は、同年代の人と気軽にお話  
しできるイベントです。和や  
かな時間のなかで、素敵な出  
会いに巡り合ってみません  
か。  
▼日時  
2月14日(土)  
①部 11時～13時30分  
②部 14時30分～17時  
▼場 所  
THE HILLS HO  
USE TSUYAMA  
(津山市大田831)  
▼参加資格  
①部 20代～30代  
②部 30代～40代  
【男性】  
対象年齢で津山圏域内に在  
住または在勤独身の人  
【女性】  
対象年齢の独身の人  
▼募集定員  
①部 男女各15人（計30人）  
②部 男女各15人（計30人）  
※総合計60人。  
※応募者多数の場合は抽選。

## お知らせ

**勝央町国民健康保険、後期高齢者医療  
高額医療・高額介護合算制度について**  
高額医療・高額介護合算制  
度とは、健康保険制度（国  
保・後期高齢者医療など）と  
介護保険制度の両方に自己負  
担金を支払っており、1年間  
に支払った合計金額が自己負  
担限度額を超えている場合、  
超えた金額が支給される制度  
です。  
該当の（可能性がある）人  
には、2月～3月中旬に申請の  
ご案内を送付しますので申請  
をしてください。  
▼対象期間  
令和6年8月1日～  
令和7年7月31日  
▼申請に必要な書類  
・申請書  
・振込口座が分かるもの

## 国保税に滞納があると、特別療養費の 対象になる可能性があります。

※受領対象の人がほかの人に  
受領を委任される場合は押  
印が必要です。  
※対象期間中に健康保険が変  
わった人や他市町村の介護  
保険を利用していた人など  
は、別に書類が必要です。  
▼申請・問い合わせ先  
税務住民部  
☎38-13115  
令和6年12月2日以降、従  
来の短期被保険者証は廃止さ  
れ、特別療養費（医療費が10  
割負担）に切り替えとなつて  
います。  
**特別療養費とは…**  
特別な事情がないにもかか  
わらず、**1年以上**にわたって  
保険税を滞納している被保険  
者が対象となります。医療機  
関の窓口で医療費全額をご負  
担いただきますが、後日領収  
書を持参し、役場税務住民部  
（2番窓口）において、一部  
負担金（2割か3割）を差し  
引いた金額を受ける「特別療  
養費」の申請を行うことがで  
きます。  
なお、18歳に達する日以後  
の最初の3月31日までの間に  
ある人は特別療養費の対象と

はなりません。  
※マイナンバーカードと保険  
証の一体化により、対象者  
には特別療養費の支給に変  
更する旨の事前通知と特別  
療養費の対象者である旨が  
記載された資格情報のお知  
らせまたは資格確認書を交  
付します。  
(特別な事情とは)  
㊦世帯主などがその財産につ  
き災害を受け、または盗難  
にかかったこと  
㊧世帯主などまたはその者と  
生計を一にする親族が病気  
にかかり、または負傷した  
こと  
㊨世帯主などがその事業を廃  
止し、または休止したこと  
㊩世帯主がその事業につき著  
しい損失を受けたこと  
㊰これらに類する事由があつ  
たこと など  
分割納付をされている人も  
滞納がある場合は、特別療養  
費の対象となる可能性があ  
ります。  
期限内納付にご協力をお願  
いします。  
▼問い合わせ先  
税務住民部（税務班）  
☎38-13114  
税務住民部（医療班）  
☎38-13115



## 事業継承の準備はお早めに！～まだ先のこと？いいえ、今だから始めましょう～

「後継者がまだ決まっていない」「会社をどう引き継ぐか考え始めたい」「今すぐではないが、準備だけはしておきたい」

そんな経営者に向けて、商工会では「岡山県事業継承・引継ぎ支援センター」と連携して事業継承に関するご相談に無料で対応しています。

事業継承はデリケートなテーマですが、一人で悩まず、少しでも相談するだけで気持ちがぐっと楽になることもあります。秘密は厳守されますので、安心してご利用ください。

▶問い合わせ先  
みまさか商工会 ☎73-6520

## 医療費のお知らせについて

### ▼発送時期（予定）

#### 【国民健康保険】

1月～10月診療分  
12月下旬  
11月・12月診療分  
2月中旬

※役場窓口で申請していただくことで**1年間分（令和7年1月～12月診療分）**のお知らせの発行が可能です。  
発行開始日は、**2月中旬以降の予定**です。（事前にお問い合わせください）

#### 【後期高齢者医療保険】

1～12月診療分  
2月中旬

※後期高齢者医療保険の「医療費のお知らせ」は、役場窓口では発行・再発行などできませんので、ご注意ください。

▼医療費控除の申告への使用について

確定申告で医療費控除を受ける際に、医療費のお知らせを添付することで医療費控除の明細書の記入を一部省略することができます。ただし、医療費のお知らせに記載されていないものや実際の自己負担額と異なる場合がありますので、領

収書も必ず保管してください。

### ▼問い合わせ先

税務住民部（医療班）

☎38-3115

岡山県後期高齢者医療広域連合（医療費通知専用コールセンター）

☎086-

206-1717

## 子宮頸がんワクチン定期接種のご案内と子宮頸がん予防について

日本では毎年約1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約3000人が亡くなっています。子宮頸がんの主な原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）には、一度でも性的接触があれば誰でも感染する可能性があります。

子宮頸がんの予防には、子宮頸がんワクチンの接種が有効です。小学校6年から高校1年相当の女子は、公費で接種を受けられます。子宮頸がん予防について親子で知っていただき、接種をご検討ください。

子宮頸がん予防に関する情報は、岡山県公式バーチャルインフルエンサー「ももね」のインスタグラムでも発信中です。

## ノロウイルス食中毒に注意しましょう。

に、安全な速度で走行しましょう。特にカーブや下り坂では、事前にしっかりと減速しましょう。

冬季に発生する感染性胃腸炎の原因の多くはノロウイルスによるものです。ノロウイルスの感染力は非常に強く、少量のウイルスでも手指や食品を介して感染してしまいます。ノロウイルスに感染すると1～2日後に嘔吐、下痢、腹痛などを発症します。

食中毒予防で特に重要なのは「手洗い」です。ノロウイルスにはアルコール消毒が効きにくいいため、よく手を洗い、付着しているノロウイルスを洗い流しましょう。タイミングは調理前、調理中に生の二枚貝を触った後やトイレに行った後は丁寧に手を洗しましょう。

また、感染が疑われる人の嘔吐物や便は、マスクや手袋を着用して処理し、その後、手洗いを十分に行いましょう。

## 各種無料相談のお知らせ

勝央町や近隣で開催される各種無料相談です。予約が必要な場合もありますので、詳しくはお問い合わせください。

相談の種類	内 容			問い合わせ
	予 約	日 程	時 間	相談場所
行政相談		行政相談員による行政全般に関する相談		
不要	1/14(水)	10:00～12:00	役場2階会議室	税務住民部 38-3116
消費者相談		相談員による消費生活全般に関する相談		
要	1/20(火)	10:00～12:00 13:00～15:00	消費者相談窓口（役場税務住民部）	税務住民部 38-3116
全国一斉生活保護相談会		司法書士による生活保護に関する電話相談会		
不要	1/25(日)	10:00～18:00	電話相談	無料相談用フリーダイヤル 0120-052-088
税金無料相談会		税理士による所得税確定申告無料相談会（譲渡などを除く簡易な事案に限る）		
不要	2/7(土)、8(日)	10:00～15:00	アルネ・津山4階 津山市立図書館前	中国税理士会津山支部 22-3088
結婚相談		結婚支援員による相談受付 対象：結婚を希望する独身男女またはその家族 ※随時相談を受け付けていますので希望の日時をお伝えください。		
要		随時	役場会議室	総務部 38-3111

民局↓勝英地域事務所）  
大雪などで延期する場合はHPで改めてお知らせします。

### ▼問い合わせ先

美作県民局勝英地域管理課  
☎73-4061

## 河川敷の伐採木無料配布のお知らせ

県管理河川の維持管理に伴う河川敷の樹木伐採の際に発生する伐採木（主にヤナギ）を無料で配布します。

### ▼配布場所

勝央町黒土地内

勝央ジャンクション下（国道179号から町道鍵の池線へ進入し、道なりに進んだところ）

▼配布日時  
1月26日(月)  
10時～15時

※なくなり次第終了、時間厳守でお願いします。

### ▼配布方法

集積している伐採木を自由に持ち帰りください。（事前申込は不要です）

### ▼注意事項

・自家用目的に限りません。（販売目的は認められません）  
・配布場所の地図については県庁HPをご確認ください。（岡山県庁トップページ↓組織でさがす↓美作県

## 「津山広域都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（県決定）の変更案の縦覧について」

都市計画変更案の縦覧を実施するとともに、意見書の受付を行います。

**津山広域都市計画区域とは：**

津山市、鏡野町、勝央町が一体の都市として総合的に整備、開発及び保全する必要がある区域として県知事が指定したものです。この区域内では、都市計画法に基づいて都市計画が定められ、土地利用や都市施設の整備などが計画的に行われます。

### ▼縦覧期間

1月7日(水)～21日(水)  
※土・日・祝日を除く開庁時間内。

### ▼縦覧場所

・産業建設部建設班  
・岡山県都市計画課

### ▼意見書

変更案にご意見がある人は、1月21日(水)までに意見書（任意様式）を縦覧場所



# 確定申告が始まります

※ご注意ください  
 ●町の相談会場では下記の内容は受付できません。該当する人は税務署での申告をお願いします。  
 ①土地以外(建物や地上権など)の譲渡所得 ②株式などの譲渡所得・繰越損失 ③初年分住宅ローン控除 ④過年分の申告 ⑤青色申告 ⑥山林所得 ⑦雑損控除 ⑧消費税申告  
 ⑨準確定申告  
 ◇上記以外の場合でも、税法の適用が複雑なものについては、町で受けることができない場合があります。  
 ●また、申告相談最終日は午前中の中のみの受付となります。  
 ●混雑を避けるため、できる限り指定日にお越しください。

## 所得税の確定申告が必要な人

次のいずれかに該当する人は、所得税の確定申告を行う必要があります。  
 ●事業所得(商業、工業、農業、医業などからの所得)や不動産所得(地代、家賃)などのある人  
 ●土地、建物などを譲渡した人  
 ●サラリーマンで、年収が2千万円を超える人(給与以外の所得が20万円を超える人、2力所以上から給与を受ける人)  
 ●生命保険、損害保険、学資保険の満期返戻金などの一時所得のある人や年金型生命保険の配当を一定額以上もらっている人

## 申告をすれば税金が戻る人

確定申告をすると、源泉徴収された所得税が還付される場合があります。  
 ●年間、多額の医療費を支払ったとき  
 ●住宅ローンで、マイホームを新築または中古で購入、あるいは増改築した人で、一定の要件に該当するとき  
 ●年の途中で退職し、会社で年末調整を受けられなかったとき

## 住民税の申告が必要な人

収入がない人でも、町の国民健康保険に加入している人は住民税申告が必要です。(国民健康保険税が軽減される場合があります)

## 公的年金などを受給されている人へ

公的年金などの収入額(2力所以上ある場合はその合計)が400万円以下であり、かつ、その年分の公的年金などに係る雑所得以外の所得が20万円以下である場合は、その年分について確定申告書を提出する必要がありません。(納付する所得税がある場合でも提出は不要です)

ただし、医療費控除などによる所得税の還付を受ける場合は、確定申告書の提出が必要です。

なお、所得税の確定申告の提出が不要の場合でも、住民税の所得控除を受ける場合は申告が必要となります。

## 自書申告にご協力を

医療費の計算や事業収支などは、事前に次の準備をしてから申告にお越しください。

●医療費控除の申告の場合は、領収書を氏名ごと、病院・薬局ごとに集計した「医療費控除の明細書」または「セルフメディケーション税制の明細書」の記入をお願いします。「医療費通知」がある場合は明細書の記入は省略できます。  
 ※領収書の添付のみによる申告はできません。  
 ●営業、農業などの事業所得の収支計

算が必要な申告では、収入と支出の項目ごとに関係書類を整理し、収支の内訳までの計算をお願いします。  
 ※計算ができていないと、申告をお受けできない場合があります。

## ※ご注意

所得税の申告で次のいずれかに該当される人は、勝央町役場申告会場では申告を受付できませんので、津山税務署にご相談ください。

●土地以外(建物や地上権など)の譲渡所得のある人  
 ●住宅ローン控除を初めて申告する人  
 ●青色申告の人  
 ●山林所得のあった人  
 ●雑損控除を受けようとする人  
 ●消費税申告の人  
 ●準確定申告の人  
 ●株式などの譲渡所得・繰越損失の申告の人  
 ●過年分の申告

また、税法の適用が複雑なものについては、税務署で申告をしていただく場合がありますので、申告会場にお越しの際に事前にご相談ください。

※本来は申告不要の配当所得または株式等譲渡所得について、還付及び税額控除を受けるために申告された場合、課税台帳に記載される所得金額が増えることになり、扶養親族として認定されなくなったり国民健康保険の税

額や自己負担額が高くなったりする場合がありますのでご注意ください。

## 当日持参していただくもの

- 給与・年金収入がある人は、「本人交付用」の源泉徴収票
- 生命保険・学資保険や建物更生共済などの満期金、個人年金などの支払を受けた人は、受取金額と掛金を証明する書類
- 営業など農業不動産所得がある人は、収入金額が分かる帳簿などや必要経費が分かる書類など(※明細書・領収書は、収支内訳書の科目ごとにまとめて、必ず計算しておいてください)
- 生命保険料、地震保険料など控除を受ける場合は、生命保険料控除証明書(個人年金保険、介護医療保険を含む)、地震保険料・旧長期損害保険料の払込証明書
- 医療費控除を受ける場合は、氏名ごと、病院・薬局ごとに集計した「医療費控除の明細書」または「セルフメディケーション税制の明細書」(「医療費通知」がある場合は明細書の記入は省略できます。※領収書の添付のみによる申告はできません)
- 利用者識別番号(納税者用ID)
- ※お持ちでない場合、e-taxホームページから取得できます。
- マイナンバーカード(個人番号カード)
- 身分証明書(運転免許証など)

## 確定申告Q&A

毎年この時期に多く寄せられる税の申告に関する問い合わせの一部をご紹介します。

### 「社会保険料控除について」

Q 年金から特別徴収(天引き)された介護保険料や後期高齢者医療保険料、国民健康保険税は誰の社会保険料控除となりますか?

A 特別徴収された場合、その本人のみ、社会保険料控除として算入できます。

なお、普通徴収(口座振替や納付書での納付など)の場合は、支払った人の社会保険料控除となります。

### 「医療費控除について」

Q 医療費控除とはどんなものですか?

A 自分自身や生計を一にしている家族のために医療費を支払った場合には、一定の金額の所得控除を受けることができます。これを医療費控除といい、その年の1月1日から12月31日までに支払った医療費が対象となります。

医療費控除の対象となる医療費とは、主に診療や治療に要した費用です。なお、医療費控除の対象となるおむつ代は医師の証明書が必要です。

### 「農業所得について」

Q 収入金額が少なく、農業所得ではなく雑所得になるのですか?

A 販売収入があり、帳簿書類の保存がある場合は農業所得として申告できます。必ず収支の内訳を科目ごとにま

とめて計算しておいてください。

※販売がなく家事消費のみ、保全管理のための経費のみの申告はできませんのでご注意ください。

Q □座引落としの明細や領収書に家事用と農業用が混ざっているのですが:

A ガソリン代、水道代、電気代など、一括で記載されているものは使用割合などで按分して必要経費に計上してください。

Q 農業所得の必要経費となる税金とはどんなものですか?

A 主に農地及び農業用倉庫の固定資産税や農業用車両の自動車税です。住宅用家屋、宅地や山林などの固定資産税は対象なりません。

※所有している農地の固定資産税相当額は、毎年5月に送付している固定資産税課税明細書を参考に、農業用にかかるものを計上してください。

### 「申告全般」

Q 損害保険、生命保険、学資保険の満期金や個人年金は収入になるのですか?

A 基本的には、収入金額から掛金(必要経費)を差し引いた金額が所得となります。収入金額や必要経費、源泉徴収額などの支払いの内容は、支払調書に記載してありますので、申告時に必ずご持参ください。

Q 自宅に太陽光発電装置を設置し、売電収入を得ている場合は?

A 売電収入を得ている場合、その収入は雑所得に該当し、所得税の確定申告または住民税の申告をしていただく必要があります。

## 問い合わせ先

津山税務署  
 ☎22-3147  
 勝央町役場 税務住民部 税務班  
 ☎38-3114

## 「ふるさと納税」をされた人へ

「ワンストップ特例制度※」により、寄付金控除の手続きを申請された人でも、次のような場合は特例申請がなかったものとみなされ、寄付金控除の申告が必要ですのでご注意ください。

- 給与以外の所得があり、申告が必要の場合
- 医療費控除など、年末調整では手続きを行えない控除の適用を受ける場合
- 5団体を超えて特例申請を行った場合
- ふるさと納税以外の寄付についても寄付金控除の適用を受ける場合

申告の際には、寄付した自治体から送付された「寄付金受領証明書」が必要です。

### ※「ワンストップ特例制度」

勤務先で年末調整を行う給与所得者などが自治体に寄付を行う場合、確定申告・住民税申告をしなくても寄付金控除が受けられる制度



お知らせ  
news

社会福祉の増進に貢献  
勝央町民生委員児童委員協議会 感謝状授与式及び委嘱状伝達式

岡 健康福祉部 ☎38-7102

12月1日、総合保健福祉センターで勝央町民生委員児童委員協議会が開催され、厚生労働大臣、岡山県知事からの感謝状の授与が行われました。感謝状を授与された人は次のとおりです。(敬称略)

【厚生労働大臣感謝状】(6年以上)

武地長子・福井道雄・杉山昭次・水島佳子・竹久正泰・佐々木幸雄・下山博史・土井満恵

【岡山県知事感謝状】(3年以上6年未満)

福井敏男・権代誠一・石浦則子・檜尾和子・河本初江・神田澄子・植月英子・久保京子・水島幸雄  
小林順・富坂興子

また、3年に1度の民生委員児童委員の一斉改選が行われ、令和7年12月1日付けで厚生労働大臣及び岡山県知事から委嘱されました。令和10年11月30日までの任期期間中、地域に暮らす身近な相談相手として、地域福祉の増進に努める皆さまです。主任児童委員は、児童福祉に関する事柄を専門に担当し、他の民生委員・児童委員と連携しながら活動します。

勝央町民生委員児童委員担当地区別名簿(敬称略)

地区	担 当 区 域	氏 名
勝 岡	一区・緑団地・八幡・川西・勝間田雇用促進・リバーサイドコーポ	竜門 真吾
	新町・上之町・南横町・北横町・日本通・北町・桜道	額田みどり
	アルファUT・東町・中之町・下之町・七区・神尾アパート・駅前・駅裏・向河原・蛭団地・滝川町	大畑 順子
	光町・旭町・日の出町・茜町・日向町・県営住宅・ヴィーヴェレUT・ファミールグラン	下山 卓一
	畑 屋	野上 博樹
	東吉田	水嶋 玄理
	小矢田	西山 康子
	黒土東・中・西・星町・天神団地・いちご村・みどり荘・ウィンシティ	山下 宏史
	桜台団地・夢町・久保田・きんとき寮・警察官舎・コーポアシス・エクセルピア団地	佐藤 克治
	岡(岡立石を除く)	下山 慎吾
植 月	岡立石	安東 良規
	平、長良台下	國政 直枝
	長良台南・平雇用促進・五心寮・第一芳香寮	岡田 伸芳
	神五郎・大鳴	佐古 貞生
	堀池・高屋	植月 雅裕
高 取	更生・い組・東組	間庭貴和子
	大沢・大砂・下村・出雲岬・大谷・五反田	福田真由美
	河内・平広・畝城東・明穂・学	長船 邦夫

地区	担 当 区 域	氏 名
植 月	田中・前田・畑田・草笛団地・常重・新道	忠政 幸雄
	高根・鳥羽野・宮代	鳥家 富男
吉 野	豊久田下	瀧上 佳子
	豊久田上・中	有岡 良修
	美 野	檜尾富佐子
	田 井	小原 純二
古 吉 野	曾井・大岩・上香山	濱田 榮
	上石生・中石生・下石生	小村 基子
	河原1～4区	出雲井公也
	河原5区	森本ますみ
高 取	下町川	泉水 弘子
	黒 坂	景山 直哉
	福 吉	橋本 武利
主任児童委員		
勝間田小学校区		赤木 美穂
勝央北小学校区		有本 智子

確定申告の日程が 準備はお早めに!!  
2月9日(月)～3月16日(月) 決まりました

令和7年分の所得申告相談の受付が2月9日(月)から始まります。申告相談日までに、申告用資料の整理をお願いします。

※確定申告書には、個人番号の記載が必要です。個人番号の確認と本人確認が必要となりますので、マイナンバーカードなどや身分証明書(運転免許証など)の提示をお願いします。

※混雑を避けるため、できる限り指定日にお越しください。

令和7年分所得申告相談日程

月	日	曜	午 前 (9 : 00～11 : 30)	午 後 (13 : 00～16 : 00)	会 場
2 月	9	月	為 本		勝 岡 役 場 2 階 大 会 議 室
	10	火	福 吉 (上)	福 吉 (下・途)	
	12	木	黒 坂 (押田・黒坂東・共栄)	黒 坂 (本村・小原・黒坂団地)	
	13	金	曾 井	上香山	
	15	日	各地区指定日に申告に来られない人 (休日受付)		
	16	月	美 野 (高部・川東・多田・清実・川西・塚本)	美 野 (森尾・川下・天地・塚本西前)	
	17	火	豊久田 (上・中)	豊久田 (下)	
	18	水	田 井	植月北 (鳥羽野・宮代)	
	19	木	植月北 (田中・常重)	植月北 (畑田・高根ほか)	
	20	金	植月中 (大沢・大砂・下村)	植月中 (河内・平広・畝・明穂)	
	24	火	植月中 (出雲岬・学・大谷ほか)	植月東 (神五郎・大鳴)	
	25	水	植月東 (更生・い組・東組)	植月東 (堀池・高屋)	
	26	木	平		
3 月	27	金	岡 (小中・岡東・岡中・岡西・こんぴら台)	岡 (岡立石・立石南・掲載外の岡地区)	
	1	日	各地区指定日に申告に来られない人 (休日受付)		
	2	月	黒 土 (夢町・星町・エクセルピア団地・久保田)	黒 土 (東・中・西・桜台団地)	
	3	火	黒 土 (いちご村・天神・ウィンシティほか)	東吉田	
	4	水	小矢田		
	5	木	畑 屋		
	6	金	勝間田 (駅前・蛭町・駅裏・向河原・滝川町)	勝間田 (一区・八幡・川西・新町)	
	9	月	勝間田 (上之町・中之町・下之町・七区・北横町・南横町)	勝間田 (日本通・北町・桜道・東町・旭町・県住)	
	10	火	勝間田 (日の出町・光町・掲載外の勝間田地区)	石 生	
	11	水	下町川 (塩津)	下町川 (川東)	
	12	木	河 原 (五区)	河 原 (一～四区)	
	13	金	各地区指定日に申告に来られなかった人		
	16	月	各地区指定日に申告に来られなかった人	午後は受け付けていません	



# 勝央中学校生徒会だより



「勝央中学校生徒会だより」では、より良い中学校生活へ向けた活動や地域貢献に取り組んでいる勝央中学校生徒会のさまざまな活動を毎月お知らせします。

明けましておめでとございます。冬休みが明けるとすぐに始業式、そして冬課題テストが待っています。皆さん、準備は順調でしょうか。何より、皆さんがケガなく、充実した表情で元気に登校してくるのを楽しみにしています。お正月や冬ならではの行事を楽しみつつ、勉強にも計画的に取り組んで、メリハリのある冬休みにしましょう。そして3年生は、いよいよ本格的な受験シーズンに入ります。生徒会執行部では、そんな3年生を全校生徒で応援するため、「受験応援ソング」の校内放送や「応援メッセージ」の募集、保健委員会による3年生受験応援献立など、励みになる取り組みを準備中です。ご期待ください！

3学期は新入生が「こんな中学生になりたい！」と憧れを抱く、私たちのお手本としての姿を見せていきたいですね。真剣な授業態度や、熱心に活動する姿を見られるよう、在校生の皆さんも日頃から意識していきたいです。

3年生の先輩方は、進路決定に向けて、1・2年生の皆さんは、次の学年への大切な準備の3学期を一日一日を大切にしていける3学期にしていきましょう。執行部は、新入生を温かく迎える準備も進めてまいります。

本年も、勝央中学校の生徒会活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

勝央中学校生徒会本部

## 読んでみんちえ～岡山しょうおうチャンネル

byしょうおう志援協会  
☎20-1811

(ホームページアドレス <http://shoo-shien.com/>)



### ◆勝央まちづくりサロンのレポート◆

11月9日に今年度第8回目のまちづくりサロンを開催しました。

今回のテーマは「歴史×まちづくり ～勝央の昔とこれから～」と題して、7月にオープンした勝央ふるさとミュージアムを見学した後、勝間田小学校の3年生に地域学として授業をしている本行さんによる「金太郎の歴史ミニ講座」が行われました。

参加者からは、「勝央町の昔と今を知ることができてよかった」「来年開催の森の芸術祭に期待したい」「せっかくなので歴史ミュージアムがあるのだから、多くの方に知ってもらいたい」などさまざまな感想をもらいました。

ふるさとミュージアムは勝央町の歴史を詳しく知れる映像や貴重な展示品、自分がどれだけ勝央町のことを知っているか試せる「町の検定クイズ」などがあり、楽しく回遊できる施設になっています。まだ行ったことがないという人は、入場無料ですのでぜひ一度足を運んでみてください。

また、1月18日(日)には公民館で、「大型まちづくりサロン」を開催予定です！まちづくりについて想いのある人、何かをやってみたいと思っている人、仲間づくりをしたいと思っている人は、ぜひご参加いただきたいと思います。

詳細は広報しょうおう1月号に折り込みのチラシかしょうおう志援協会のSNSをご覧ください。



## お知らせ news

## あなたの腎臓は大丈夫？ 慢性腎臓病(CKD)公開セミナーのご案内

☎健康福祉部 ☎38-7102

### ～成人の8人に1人は慢性腎臓病(CKD)とされています～

腎臓には、老廃物を排出するだけでなく、尿の濃縮機構を使って体内の水分量や塩分、カリウムなどの電解質の濃度を調節する働きがあります。しかし、知らぬ間に大切な腎臓の働きが悪くなっている人が増えています。

CKDは、糖尿病や高血圧などの生活習慣病が原因となることも多く、自覚症状がないまま悪化し、一度機能が悪くなると治りにくいといわれています。早期発見のためには健診が重要です。

勝央町では、CKDを正しく理解していただくために、専門の先生をお招きして健康づくり講演会を下記のとおり開催します。

自分の健康を見つめ直す機会として、関心のある人はぜひご参加ください。

日 時：1月15日(木) 13:30～15:30 (受付開始13:00)  
場 所：総合保健福祉センター2階多目的ホール  
講 師：岡山大学学術研究院医療開発領域 教授 内田 治仁先生  
内 容：講演「あなたの腎臓、元気にしていますか？」  
～慢性腎臓病(CKD)ってなんだろう～

参 加 費：無料  
申 込 先：総合保健福祉センター ☎38-7102  
申込締切：1月9日(金) 17:00まで



健康ポイント事業

## 勝央町介護予防事業 めざせ！いきいき地域活動通信 Vol.96 ふれあいバスツアー

11月14日、秋晴れの中、ふれあいバスツアーを開催しました。

今回は定員を上回る約30人の参加申し込みがあったため、急きょ2台のバスに分乗することにしました。職場体験で社会福祉協議会に来てくれた勝央中学校の2人も参加し、ツアーに彩りを添えてくれました。

ふれあいバスはAコースとBコースの2コースがあり、ともに町内北部・南部をそれぞれ異なるルートで走っています。

参加者は狭い道を通るバスに驚かれたり、町内に住んでいても見たことのない景色に感動されたりしていました。また、生活支援コーディネーターによる走行している場所の地名や車窓から見える施設の説明に大変喜ばれていました。

さらにバス降車後の昼食会でもテーブル毎に話に花が咲きました。

今回は春頃の開催を予定しています。ふれあいバスに乗ってみたい人、免許返納後が不安な人、町内の知らない道を通ってみたい人、ご参加お待ちしております。

▶問い合わせ先

勝央町社会福祉協議会 担当：神田・加藤  
(生活支援コーディネーター)

☎38-2160





## 勝央美術文学館

TEL: 38-0270  
開館時間: 10:00~18:00 (※入館は17:30まで)  
休館日: 1/1~5・13・19・26~31  
ホームページ: <http://museum.town.shoo.lg.jp>

### 今月の展示

【展示室・町民ギャラリー1・2】入場無料

・第22回ミマサカコドモ絵画展  
(1月6日㊥~25日㊤)

### 今月のトビッく

公募展「第22回ミマサカコドモ絵画展」

美作地域の子どもの情操教育の振興と作品を通じた交流の場を創造することを目的に、美作3市5郡の小学校から絵画作品を募集し、毎年開催している展覧会です。

今回は37校から404点の応募がありました。ご応募いただいたすべての作品を、金賞・銀賞・銅賞・佳作・入選の賞ごとに展示します。子どもたちの個性あふれる作品をご覧ください。

◇町内の入賞者

- 【1年生の部】  
〔銀賞〕水島 漣希 (勝間田小学校)
- 【2年生の部】  
〔佳作〕河本菜々心 (勝央北小学校)  
〔佳作〕福本 爽太 (勝央北小学校)
- 【3年生の部】  
〔佳作〕藤原 颯大 (勝間田小学校)
- 【4年生の部】  
〔佳作〕山本 嗣武 (勝間田小学校)
- 【6年生の部】  
〔佳作〕潮永 侑依 (勝間田小学校)



【1年生の部銀賞】  
勝間田小学校 水島 漣希「うみをおよぐボンちゃん」

## 勝央図書館

TEL: 38-0250  
開館時間: 10:00~18:00  
休館日: 1/1~5・13・19・22・26  
ホームページ: <https://ilisod005.apsel.jp/shoo-lib/>

### おおあめの1冊

『箱根2区』(佐藤俊 著/徳間書店)



出典: TOOLi

国民的行事「箱根駅伝」で、各校のエースが揃う最注目の「花の2区」。距離は長く、地形的にも複雑なコースを走る2区を託され、伝説をつくったエースたち。記憶から決して消えることのない往年の名選手から、現役ランナーまで、花の2区を託されたエースたちの光と影の舞台裏を描いた渾身のスポーツノンフィクションです。

### 新着案内

#### 一般書

- ・『京大生、出町にダイブ! 京都下町見聞録』  
(青木悠 著/河出書房新社)
- ・『正しい休み方の教科書  
ー理由がわかればもっとリフレッシュ!ー』  
(片野秀樹 著/ナツメ社)

#### 児童書

- ・『きれてる』 (鈴木のりたけ 作/ポプラ社)
- ・『まんがでよくわかる! ニュースのことば  
ニュースの“?”がまるわかり!!』  
(かなた菜佳・おがたたかはる・篠原正美・  
工藤ケン 漫画、入澤宣幸 原作/  
Gakken)

### お知らせ

◆年末年始休館のお知らせ

12月27日(土)~1月5日(月)の期間、休館となります。

期間中に本をご返却される場合は、玄関横のブックポストをご利用ください。

なお、他館から直接借りられた本や県立図書館のネット予約の本、ポストに入らない大型絵本などは、開館日に窓口へご返却ください。

年始は1月6日(火)から開館します。

## 勝央文化ホールイベント案内

### ■「しょうおう町民音楽祭」参加者募集のご案内

勝央町内で、活動している音楽愛好家の皆さん! ぜひこの機会にステージで演奏してみませんか?

- 【日時】 3月8日(日)  
合唱・邦楽部門は午前開催。フォーク・ロック部門は午後開催の予定です。
- 【会場】 勝央文化ホール
- 【参加資格】 勝央町内にお住まいか、町内の学校や企業に通学、通勤されている個人および出演者の半数以上がこれに該当する団体。年齢は問いません。  
※出場資格を満たしていない場合は、参加をお断りさせていただく場合があります。
- 【参加費】 無料
- 【募集分野】 合唱・邦楽部門……合唱・邦楽(箏・三味線など)演奏など  
フォーク・ロック部門…バンド演奏・弾き語りなど  
※ただし、どちらの部門もカラオケは除く。
- 【申込方法】 参加申込書に必要事項を記入のうえ、勝央町公民館へご提出ください。参加申込書は公民館または、勝央町HPからダウンロードできます。
- 【申込締切】 1月30日(金)

### ■福居一大津軽三味線コンサート「津軽の魂ー三味線と民謡の宴」

- 【日時】 2月22日(日) 開場13:30/開演14:00
- 【会場】 勝央文化ホール
- 【入場料】 一般 2,000円/小学生から高校生 1,000円  
※全席自由/当日券は500円UP/未就学児は入場できません。  
※勝央音頭保存会・勝央町三味線教室・岡山勝央一大会の皆さんも出演します。



剣持 雄介



小林 奏貴



梅元 遥香



福居 一大

◀ チケット販売・問い合わせ先 ▶  
勝央町公民館 ☎38-1753

### 【12本のサクソフォンが奏でる1日限りの音色…】

11月30日、勝央文化ホールで「SHOO SAXOPHONE FESTIVAL」が開催されました。

ホールコンサートに先立ち、11月29日には、勝央文化ホールのステージ上にて「0歳からのミニコンサート」が行われました。0歳~未就学児の親子を対象に計19組が参加しました。サクソフォンを近くで見たり、アーティストと一緒に踊ったりして、親子で笑顔あふれるひとときを過ごしました。

さらに、同日に近隣の中学生、高校生を対象とした「吹奏楽クリニック」も行われ、プロ奏者から直接アドバイスを受けたり、演奏のコツを学んだりしながら充実した時間を過ごしました。

30日のホールコンサートでは、サクソフォン四重奏3組が、それぞれの演奏を披露。さらに八重奏や十二重奏による、迫力ある音色がホールいっぱいに響き渡り、会場中が癒されました。





Okayama Farmers Market

North Village

おかやまファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

開園時間 9:00~17:00  
電話番号 38-1234

休園日 1/1・6・7・13・14・20・21・27・28  
ホームページ <http://www.alis-nv.com>

明けましておめでとうございます。  
昨年たくさんの方にご来園いただき、笑顔あふれる一年となりました。心より感謝申し上げます。  
新しい年も、自然にふれながらのんびり過ごせる場所として、皆さまに喜んでいただける時間を届けよう努めてまいります。

冬の屋内キャンプでは、こたつを囲んで楽しめる“ぬくぬく冬キャンプ”が人気です♪ロッジでも、あたたかく快適に過ごせる冬の宿泊をお楽しみいただけますので、ゆったりとしたお正月休みや冬のお出かけに、ぜひ遊びにきてくださいね！  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

《冬野菜、いちばんおいしい季節です！》

寒さが深まるこの時期、ロードサイドマーケットには、甘みがぐっと増した冬野菜がたくさん並んでいます。  
大根や白菜、ほうれん草など、冬の食卓にぴったりの食材が勢ぞろい！  
冬の野菜は、寒さに耐えることで甘みが強くなるのが特徴。お鍋や煮物、サラダなど、どんな料理にも使いやすく、旬ならではの美味しさが楽しめます♪



季節の恵みを味わいに、ぜひロードサイドマーケットにお立ち寄りください。

ファーマーズ朝市

1月18日(日) 9:00~14:00  
場所:ノースヴィレッジ駐車場

新鮮な農産物や特産加工品など各種ありますよ。  
たくさんのご出店・ご来場をお待ちしています。

連絡先:ノースヴィレッジ事務所 ☎38-1234

《2026年は午年！》

勝央町の皆さま、明けましておめでとうございます。馬たちは年末お休みでしたので、とっても元気いっぱいです！  
にんにんホーススクールでは、2025年11月にポニーの男の子が誕生しました。すくすくと成長してくれています。仔馬の時期ならではの可愛さをぜひ、堪能しにきてくださいね♪ふれあい動物園コーナーに、お母さん馬と一緒にいますので、立派に成長する様子を、一緒に温かく見守ってください！



2026年は、待ちに待った午年です！これを機に、馬と触れ合うことにチャレンジしてみませんか？餌やりや、ひきうま（スタッフがひいている馬に乗っていただけます）などの体験ができます。乗馬体験は、馬に乗ったことのない人も大歓迎です！もちろん、今まで何度も足を運んでくださっている人も、また個性豊かな馬たちに会いにきてくださいね！

2026年にもにんにんホーススクールの馬たちを、どうぞよろしくお願いいたします！スタッフ一同も、心より皆さまのお越しをお待ちしております。

【問い合わせ先】

にんにんホーススクール ☎38-7558



朝霧の中に...

深い朝霧の中に紅葉のピークを迎えた大イチョウを発見。とにかく壮大です。  
おでん(小矢田)



勝央町一周駅伝

スタートから700m地点、2区へのタスキ渡しはまだまだ遠い。がんばれ！  
かずくん(勝間田)

今月のイチオシ!



仲良しこよし

暖かい秋の日、姉弟仲良くハンモックに揺られて一番の笑顔。

ちーちゃん(岡)



勝央町を存分PR!

岡山市で特産品などをPRしてきました。小野田大臣も寄ってくださいましたよー！

みくもん(植月北)

～読者が撮る身近な写真をお届けします～  
えーがん♡勝央写真館

次は12月号です。皆さんの一年の瀬戸一お正月などをテーマにした写真を大募集！作品は広報紙面で紹介します。テーマ以外でも人・モノ・風景・ペットまで、ジャンルや撮影時期は問いませんので投稿をお待ちしています！  
問：総務部 ☎38-3111



【投稿フォーム】



今月の読者プレゼント

☎ 総務部 ☎38-3111

プレゼント内容

新春プレゼント!!

きんとくんコースター(岡山甘栗ver)を  
20名さまにプレゼント!

DATA

きんとくんコースター

町が岡山県立大学にデザインを依頼し、勝間田高校森林コースが製作した「きんとくん×岡山甘栗×河原の大イチョウ」デザインの木製コースターです。可愛いデザインと豊かな木の香りが楽しめるコースターなので皆さんぜひご応募ください!



読者プレゼントコーナーでは、町内の事業者さんからのプレゼント提供を随時お待ちしております。

応募方法

郵便番号・住所・氏名・電話番号・広報紙を読んだ感想をご記入のうえ、応募フォームまたはハガキ(総務部窓口への持込可)でお申込みください。

◆応募締切 1/13(火)必着  
※1人1通まで有効。  
※当選者の発表は引換券の発送をもってかえさせていただきます。引換券を指定の場所に持参し、プレゼントと交換してください。



応募フォーム

7094316

勝央町役場総務部  
「読者プレゼント」係

商品の提供事業者募集中!  
詳しくはHPまたは総務部へお問い合わせください。





## スポーツの結果 (敬称略)

- ◇第38回岡山県小学生バレーボール  
ロック別5年生大会 (11/16美作市)  
【混合の部3組】  
準優勝 勝央ジュニアバレーボール少  
年団  
◇令和7年津山市バレー祭秋季大会  
(11/24勝央町)  
準優勝 勝央ジュニアバレーボール少  
年団  
◇第52回美作地区少年柔道大会兼令和  
7年度美作柔道大会 (11/23津山市)  
(小学5・6年生女子の部)  
第3位 根本 咲菜  
◇第23回津山市空手道選手権大会  
(11/23津山市)  
【組手競技】  
(小学1・2年生男子の部)  
第3位 佐桑 舜  
(小学5・6年生女子の部)  
優勝 橋本 侑愛  
【形競技】  
(小学5・6年生女子の部)  
第3位 橋本 侑愛  
(高校・一般の部)  
第3位 福田 洋平

区間賞 (氏名のみ、敬称略)							
クラス	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区
小学生男子	滝谷 斗偉	大谷璃玖斗	西本 珀	長船 陽人	宮本昇二郎	山本 来輝	松岡 惺矢
小学生女子	中塚 彩葉	増本 奈菜	平岡 柚希	藤井 絆心	中川 果耶	鎌田 遥妃	中川 紗良
中学生男子	山本 雄翔	岸田 響生	笠尾 翔空	久保 悠翔	町原 吏勇	赤木 拓斗	榎本 瑛斗
一般男子	山本 颯磨	井上 肯紀	稲尾 文哉	小坂田卓也	白石 智俊	山本 庄太	前原 圭佑
ミックス	杉山 友厚	下山 貴裕	吉田 悟	松本 幸真	森田 理仁	日笠 樹	中島 啓介

## 「スポクラ勝央」だより

Vol.93

9月28日、大学で栄養学を学んでいるチャーミング♡ハート初代メンバーが勝央町健康スポーツクラブ主催でアスリート向けの「元気いっぱい踊って学べる講座」を行いました。栄養バランスを考え手作りした美味しいランチを囲み、献立や栄養についてフリートークを交えながら講師2名、小学生中心の親子で楽しく学べる時間になりました。淡路島から来て



くれたもう一人の講師からは「この講座をきっかけに勝央町を知ることができた」と感想をいただき、勝央町を県外の若者に発信することもできました。この企画に勝央町特産ぶどうの応援をくださった農家さんは今季を最後に新規就農の人にバトンタッチされるそうです。何かに挑戦することで次世代に技術や想いがつながり、人に喜んで貰える幸せを実感できる貴重な機会になりました。親子でスポーツクラブにお世話になって14年。小学生だった初代メンバーたちが今年度二十歳を迎えました。クラブや地域の皆さんとの協力の元で踏み出せた大きな一歩。教える人も教わる人も一緒に喜べる経験をこれからも大切に、大人も子どもも挑戦を続けたいです。

▼問い合わせ先

NPO法人

勝央町健康スポーツクラブ

☎38-17123

▼メール

shoo\_kenosportsclub@

lagoon.ocn.ne.jp

## 国民年金 だより



### 20歳になったら 国民年金

20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入することが義務づけられています。

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳になった人には、日本年金機構から「国民年金加入のお知らせ」が届きます。内容を確認して、国民年金保険料を納期限までに忘れずに納めてください。(保険料を未納のまま放置すると、年金の給付を受け取ることができない場合があります)

保険料には学生納付特例制度(保険料の納付猶予)の他、免除制度があります。現在の経済状況や将来受け取ることができる年金額への影響を考慮したうえで、制度利用について必要に応じてご検討ください。

◆詳細・問い合わせ先  
年金加入者ダイヤル (☎0570-003-004)  
津山年金事務所 (☎31-2360)  
税務住民部年金担当 (☎38-3116)

### 永年の功績を称える

岡本順道さん(植月東)が、「国民健康保険関係功労者」として厚生労働大臣表彰を受賞されました。岡本さんは、被保険者代表として平成16年から勝央町国民健康保険運営協議会委員に就任し、勝央町国民健康保険制度の安定と円滑な運営・推進に貢献されたことが評価され、今回の受賞となりました。

### ご寄付ありがとうございました

(敬称略)

#### ■町社会福祉協議会へ

◇黒 土 中尾 傳喜 (亡妻 礼子)

◇田 井 江見 泰幸 (亡母 和女)

◇東吉田 赤堀 正明 (亡母 ツユ)

◇勝間田 豊福 秀子 (亡母 彩乃)

◇ 平 植月 輝之 (亡父 輝一郎)  
平地区会、平寿会にも

◇豊久田 岸元 千明 (亡母 武子)  
豊久田中老人クラブにも

◇曾 井 福田 逸良 (亡母 美和子)

## 文化協会だより

### 勝央俳句会十二月例会作品抄

#### 旧出雲街道勝間田宿を行く

日時 2月14日(土)  
10:00~12:00  
(受付9:30~)  
定員 50名程度 ※要予約  
集合 勝央町公民館  
内容 画家や文化人を数多く輩出する勝間田地区。連綿と続く石畳の出雲街道を郷土史家とたどる。重要文化財や新しくオープンしたふるさとミュージアムなど新たな魅力を味わう歴史散策イベント!

※解説付。詳細は広報しょうおう1月号  
折り込みチラシ参照

問い合わせ先  
勝央町文化協会事務局(公民館内)  
☎38-1753

冬の陽は父母の写真に届きをり  
枯れ野にも生きるうねりの動きあり  
同じ歩で枯野歩みし八十路かな  
大枯野蒜山三座牛の声  
枯野径誰か戻ってくるような  
身支度に手間掛かりすぎ枯すすぎ  
ごんぎつね探してみたき枯れ野かな  
無人駅枯れ野を走る客を待つ  
しっかりと箱篋据わる枯野かな  
枯野原今や昔の軍営地  
空晴れしこそりと年用意  
大枯野中より一羽黄蝶立つ  
枯野分け一步の怖さ未知を踏む  
冬野行く列車に手を振る親子かな  
枯野にもぐいぐい来るぞ外来種  
秋祭り老いも若きも一になり  
紐解かれ枯野飛び込む猟の犬

宮内 公彦  
大谷 康三  
万代 祐治  
長船 弘修  
古和 弘治  
植月 美和  
清水 潤和  
宮野 恵子  
赤堀 眞子  
竹内 眞子  
浜田 眞子  
高田 眞子  
田本 眞子  
香本 眞子  
赤堀 眞子  
加藤 眞子  
定森 眞子



# 新園舎で過ごしつて

勝間田保育園



草の中から、虫さん、みつけた

新園舎の開園から四カ月が経ちました。子どもたちの順応性は高く、すぐに新しい環境に慣れて、快適にそして元気で笑顔いっぱいに過ごしています。森をイメージした丘の遊具では、滑り台、ブランコ、ジャンブルジム…と子どもたちの明るい声が今日も聞こえています。また、さまざまな木を植えていて、これから緑濃く生い茂り大きな幹に育ってくれることを楽しみにしています。

そして、0、1、2歳児が遊ぶプレイロット。広く遊

べるスペースを思う存分走ったり全身運動で楽しんだり、丸い砂場で美味しいごちそう作りなど楽しみがいっぱいです。この場所にもぜひ自然を作りたく、職員で木や草、花を植えて手作りの場所が少しずつできています。保育室から見える窓からもお花が見えて「先生がしてくれたー」と小さいお友だちも指をさし、嬉しそうに教えてくれます。春にはもつと色とりどりの花が咲いて、ちようちよやダンゴムシなど小さな生き物との出会いを心待ちにしています。

# 未来の主演たち

勝間田高等学校校祭「清風祭」文化の部

勝間田高校

11月15日、勝間田高等学校校祭「清風祭」文化の部が開催されました。園芸コースによる草花や野菜の販売、食品コースによる肉味噌・味噌・ジャム・パウンドケーキ・ロールカステラ・ハムなどの生産物販売、森林コースによるいたけ・木材加工品の販売、ビジネスコースによる地域の企業から仕入れた商品の販売、各コースによるカレーライス・焼き鳥・フランクフルト、ヤンニョムチキンなどの模擬店、PTAによるうどんの



食品コースの生産物販売に行列しているようす

## あとがき

皆さま、明けましておめでとうございます。毎年恒例の「今年の漢字」。昨年は「熊」の一字が選ばれました。全国的に悲惨な人的被害も多く報道されています。一方で県内では、昨年11月の県内でのクマ出没件数は0件と、県に記録が残る平成12年以降で初のことだったそうです。西日本では、ドングリなどの木の実が豊作だったことが要因とも言われています。▼本号では地方創生をテーマに新春対談（P4～P7）を掲載しました。支援官には岡山甘栗の振興をテーマに支援をいただきましたが、町内視察などを通じて地域のさまざまな魅力を存分に感じてもらえました。▼今年も微力ながら、町の魅力を発信できるような1年間取り組んでいきます。今年も広報しようおうをご愛顧ください。そして、何より町民の皆さまの1年が、輝かしいものになることをお祈り申し上げます。

第285号

## 「育児」は「育自」

子育てのヒント

この言葉を聞いたことはありませんか？これは、「育児中は自分自身も成長して人間性を豊かにする」という意味だそうです。

乳児期の子どもたちは、泣いて自己主張をし、少し大きくなると「いやいや」主張。親は、寝る時間も削って子どもを優先。心身共に疲れ切ってしまう、(いい加減にして)とつい思ったり、(今、している子育てでこれでもいいの)と不安に感じたりすることはありませんか？子どもを育てることは、本当に大変なことです。

そんな子育て真っ最中の親御さん、総合保健福祉センターで行っている『子育て広場』でいろいろな人と交流してみませんか。

福祉センター内の保健師をご紹介しますこともできます。同じ悩みを持った保護者と交流し情報の交換ができます。お子さんも親以外の人と関わることで発達を助けることにつながることもあります。気軽に足を運んでみてください。

いろいろな人と触れ合うことで、生の「子育てのヒント」が得られ、育自につながりますよ。

(教育委員会)

模擬店、企業などのご協力もいただいた各コース・委員会などの展示や体験ブース、郷土芸能部による勝史金時太鼓の演奏や有志の個人・グループによる歌唱・演奏が行われたステージ発表など、1つの学校に農業・工業・商業の専門的な学びがあり、森林・園芸・食品・自動車・ビジネスの5コースが存在する本校ならではの特色を活かした文化祭となりました。当日は、多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

令和7年12月1日現在



※( )内は前月比

人口 10,631人 (-4)

男 5,144人  
女 5,487人

世帯数 4,804世帯 (+2)

㊦

